

令和5年度第1回宮崎県がん対策審議会 会議概要

1 日時

令和5年6月9日（金） 18時30分から19時15分

2 場所

県防災庁舎共用会議室2-1（プレスルーム）

3 出席者

石川智信委員、河野雅行委員、黒木克彦委員、佐野裕一委員、田所伸吾委員、
細川歩委員、本田憲一委員、湯田敏行委員
（傍聴者 3名）

4 議事

- (1) 第3期宮崎県がん対策推進計画の評価について
- (2) 第4期宮崎県がん対策推進計画の策定について

5 報告事項

第4期宮崎県がん対策推進計画の策定スケジュールについて

6 要旨

配付資料をもとに、事務局から説明を行った。
第4期宮崎県がん対策推進計画の策定に関して、構成案により素案を作成することについて了承された。

（主な質疑・意見等）

- がん検診の受診率が伸び悩んでいるが、改善するための取組はあるのか。（石川委員）
→（事務局）
 - ・今年度から始まる厚生労働省の研修を市町村の担当者にも受講いただき、市町村でできることを検討していただく。
 - ・県としては、包括連携協定を結んでいる企業の活動も強化していきたい。
- がんに限らず生活習慣病でも健診率が低い。県民への啓蒙が大事である。（河野委員）
- 国は第4期がん対策推進基本計画において、がん検診受診の目標を50%から60%へ設定したが、この数値目標はすんなり決まったのか。議論の過程で55%にするなどはなかったのか。（湯田委員）
→（事務局）調べて回答させていただく。
- 事務局で策定作業をしていく中で、疑問や検討課題がでたら、委員にも相談していただきたい。（細川委員）

7 その他

- 湯田委員からの質問に関して、以下のとおり回答する。
 - ・当該数値目標は、厚生労働省所管の「がん検診のあり方に関する検討会」から、がん対策推進基本計画を審議する場である「がん対策推進協議会」へ提言され、国全体の目標として決定されたもの。
 - ・検討会では「国民生活基礎調査によって受診率を把握し、どのがん種別についても検診受診率の目標値50%を達成してはいるが、がん種・都道府県によっては、既に受診率60%を達成している部分も確認されていることから、現状より高い受診率に向けて目標を設定した」と整理され、検討会及び協議会の議事録を見る限りでは数値自体の反対意見はなかったようである。